

建学の精神  
彼れ一休

報謝の至誠  
文化の創造  
世界観の確立



学校法人名古屋石田学園は令和3年に創立80周年を迎えます。

## 名古屋石田学園80周年



星城大学  
東海キャンパス



星城大学  
丸の内キャンパス



専門学校  
星城大学リハビリテーション  
学院



星城高等学校



星城中学校



星の城幼稚園





# 学校法人 名古屋石田学園は 令和3年に創立80周年を迎えます

名古屋石田学園は、昭和16年、創立者石田鑑徳先生が私塾「明德学館」を創設されたのが始まりです。

以来、創立者によって掲げられた「彼我一体」・「一報謝の至誠 一文化の創造 一世界観の確立」の建学の精神のもと、「星城高等学校」、次いで「星の城幼稚園」が設立されました。

昭和50年に創立者が急逝され、現石田正城学園長が創立者の意志を引き継ぎました。平成元年に「名古屋明德短期大学」を開学。その後、創立者の意志であった「大学教育を通じて日本のリーダーの育成に努めたい」を実現すべく、短大を改組転換して、平成14年に事業と医療を通じて社会に貢献できる人材の育成を目的とした、「星城大学」を開学しました。

現在は、中高一貫教育を目指した「星城中学校」、医療貢献を目指した「専門学校星城大学リハビリテーション学院」、さらに星城大学丸の内キャンパスにもサテライト教室を置く、「星城大学大学院」を加えた総合学園となりました。

名古屋石田学園は、まもなく創立80周年を迎えます。これからも建学の精神の高揚・具現化のために尽力してまいります。



【創立者 石田鑑徳先生】

## 「名古屋石田学園」現在の姿

★星の城幼稚園 昭和46年度開設  
収容定員 340人  
現有面積 (校舎) 959㎡  
(校地) 2,223㎡



★星城高等学校 昭和38年度開設  
全日制課程  
収容定員 2,295人  
現有面積 (校舎) 13,725㎡  
(校地) 75,591㎡

★星城中学校 平成5年度開設  
収容定員 240人  
現有面積 (校舎) 3,603㎡  
(校地) 6,748㎡



★星城大学/東海キャンパス  
健康支援学研究所(修士課程) 平成20年度開設  
経営学部経営学科 平成14年度開設  
リハビリテーション学部リハビリテーション学科 平成14年度開設  
収容定員 1,544人  
現有面積 (校舎) 13,505㎡  
(校地) 41,309㎡



★星城大学/丸の内キャンパス 平成28年度開設  
現有面積 (校舎) 3,791㎡  
(校地) 601㎡



### 名古屋石田学園 創立80周年記念 ご寄付のお願い

名古屋石田学園の将来ビジョン実現と未来へ向けたさらなる飛躍の基盤整備のため、ご支援いただけますと幸いです。

詳細は学園ホームページをご覧ください。

<https://anniversary-n-ishida.jp/>



★専門学校 星城大学リハビリテーション学院  
理学療法学科 昼間部 平成16年度開設  
理学療法学科 夜間部 平成16年度開設  
収容定員 240人  
現有面積 (校舎) 1,996㎡  
(校地) 403㎡

## 学校法人名古屋石田学園 石田正城理事長 「旭日中綬章」を受章



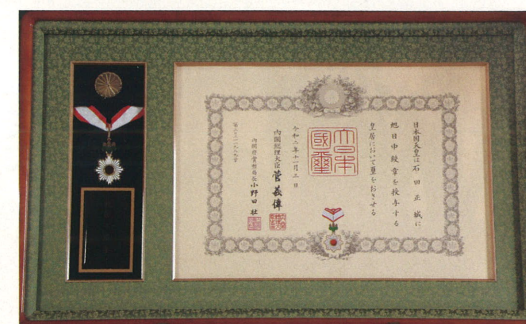
名古屋石田学園の石田正城理事長が、永年の教育界・私学振興への尽力・功績により、令和2年秋の叙勲で「旭日中綬章」を受章されました。

新型コロナウイルス感染防止の観点から、勲章伝達式が中止となったため、11月25日(水)、文部科学省において、白間竜一郎高等教育局私学部長より勲章と勲記が授与されました。

石田理事長は、昭和51年に32歳の若さで理事長・校長・園長に就任し、以来2代目理事長として、本学園の総合一貫教育を推進しました。幼稚園から大学院まで一貫した教育体制を確立し、50年以上の永きにわたって学園の建学の精神を柱とした全人教育を展開、学園の充実発展にも貢献されました。

【右：白間竜一郎高等教育局私学部長】

また、愛知県の私学関係団体のトップとして、グローバル化した21世紀という新たなステージには、多様で独自の教育を遂行しうる私学教育こそが一層必要との強い信念の下、新たな時代を切り拓く、心豊かな人材育成と、子どもたちの学びを支える教育環境の充実に積極的に取り組まれてきました。



【左：勲章、右：勲記】

今回の受章は、平成16年の「藍綬褒章」に続き、これらの教育、私学振興への功績が高く評価されたものです。

激動の時代、教育機関においても今後、舵取りの難しい時代となりますが、石田理事長には更なるご活躍が期待されています。



## 学校法人名古屋石田学園 ご関係者様の受章・表彰

### ◆星城高等学校校外評価委員 安井友康委員 藍綬褒章受章

星城高等学校校外評価委員の安井友康委員が、令和2年秋の叙勲で「藍綬褒章」を受章されました。愛知県内の防犯における取組みと実績に関し、顕著な貢献・功績があるとして叙勲されました。



### ◆星城高等学校 茶道・華道指導元講師 大脇葉子先生 池坊・表千家表彰

星城高等学校の茶道・華道指導元講師である大脇葉子先生が、学校生徒の育成を通して、華道、茶道の貢献・発展に顕著な功績があったとして、華道「池坊」と茶道「表千家」より、それぞれ表彰状を授与されました。また、池坊より純金の花ばさみが贈られました。



【表彰状と純金の花ばさみ】



### 専門学校 星城大学リハビリテーション学院 坂口勇人学院長 日本理学療法士協会協会賞受賞

永年にわたり日本理学療法士協会の活動で指導的役割を果たし、その職務において格段の功績のあった会員に贈られる名誉ある賞。理学療法士の向上と発展に顕著な功績があったとして受賞されました。

### ◆星城高等学校 春木利久教頭 知事表彰

「令和2年度愛知県私立学校教職員表彰」が行われ、星城高等学校の春木利久教頭が、私立学校に多年勤務し、学校教育の発展・充実に関し特に功績顕著であるとして表彰状を授与されました。



# 星城高等学校

一昨年は雨天による中止、昨年は途中までの実施と完全な形で実施することができませんでした。3年生のために最後まで体育祭を楽しんでもらいたいという思いを胸に、生徒会役員が中心となって計画をしました。新型コロナウイルス感染症対策として、競技前の手指消毒徹底・密になりにくい競技の採用・大声での声援禁止など「新しい体育祭」を目指しました。天候の心配もありましたが、大成功の体育祭になりました。

【白熱したクラス対抗リレー】

各クラスで作成したTシャツを身にまとい、人工芝の上ではつらつと競技をする姿に、コロナ禍に強く生きる星城生の逞しさを感じることができました。行事を通じて得た絆やパワーをこれからの人生の糧にしてほしいと思います。

【クラスお揃いのTシャツで一致団結！】

# 文化祭

9月24日に、校内文化祭を開催しました。台風接近という情報や、雨天など、開催が危ぶまれましたが、天気も回復して、無事に実施することができました。特に今年度は、新型コロナウイルスの関係で校外の文化祭は中止となってしまいましたので、校内文化祭だけはいきたいという、多くの生徒や職員の願いが届いたのかもしれない。

【ダンスステージは大盛り上がりです】



各教室では、クラスの発表や展示など、生徒たちの笑顔がはじけていました。生徒会は、生徒が楽しみにしている飲食バザー中止を受けて、それに見合う企画を考え、「キッチンカー」に来校していただくことにしました。「キッチンカー」は文化祭を盛り上げてくれる大きな要因となりましたが、同時に野外ステージも大盛況でした。

いろいろな制限や思うようにいかない部分がありながらも、生徒たちにとっては思いのつまった文化祭となりました。

【超大作！「ワンピース」モザイクアート】

# 星の城幼稚園

# 運動会

運動会は、子どもたちが力いっぱい伸びと演技する姿を、子どもたち全員で見合い、応援しあうことで、互いを認めあったり、一体感を感じ合ったりする大切な行事です。今回の運動会は、例年と違いコロナ禍の中、密を避ける観点から園児一人につき保護者1名の観覧の形で協力を依頼させていただきました。

【拍手の応援にこたえてがんばります！】

また、大きな声での声援は遠慮していただくこととなり、盛り上げを心配しましたが、大きな拍手での応援のおかげで子どもたちも大喜び、楽しい運動会になりました。

特に年長組は、「鬼滅の刃」の曲によって『紅蓮華～心を合わせて』のタイトル通りさっそうとした姿で自信にあふれたリズムの演技を見せてくれました。

【大人気「鬼滅の刃」の曲にのせて♪】

# 体育祭



# 特集

# SEIJOH Power!

学生・生徒・園児の元気な姿

# 星城中学校

# 星城中学校 感謝祭

【探求の成果をしっかりと発表しました】



【キッチンカーは好評！】

# 感謝祭

9月26日（土）に感謝祭を行いました。石田記念館で行われた発表では、各学年がSDGs達成の視点から探求した内容を提言にまとめ、発表しました。緊張しつつも堂々と発表できました。校舎では作品展示がありました。それぞれ描いた自画像や、クラスで協力して完成させたちぎり絵など、個性豊かな作品が飾られていました。似顔絵から誰の作品か推測しながら鑑賞して楽しみました。

そして、ランチタイムには豊明市福祉協議会のキッチンカーをお招きしてキーマカレーやソフトクリームなどを提供していただきました。それと同時に、正門前広場では生徒による出し物が催されました。普段と違う学校の雰囲気を楽しむことができました。

# 体育祭

雲一つ無い青空に、はじける生徒たちの笑顔！ここ数年、雨や曇りだった体育祭を、今年は快晴の中で行うことができました。今年は青龍軍と白虎軍に分かれ、軍Tシャツ作成や体育祭での指示など、両軍の3年生がリーダーシップを発揮しました。競技はコロナ禍ということもあり、バトンを使わないリレーや距離を十分にとったダンスなどが中心でした。障害物リレーでは風船をおしりで割るミッションが！しかし、風船にうまく体重をかけられずあふたする生徒も。また、休校中にオンラインで練習を始めた流行のハズクラップでは、楽しく音楽に合わせて踊ることができました。

コロナのために行事が中止されている中で、自分たちができることを考え、実行したからこそその学びがあったと感じました。

【曲に合わせてハズクラップ】



【十分な対策のもと頑張りました！】

# 星城大学 WEB 大学祭「星祭」

各種のイベントが縮小される中、初の試みとなるWEB大学祭を実施しました。テーマは「つなぐ～未来（あす）に向かって～」。通常開催は断念せざるを得ない状況でしたが、何とか実施する方法はないかと学生中心に考えた末、オンライン開催という結論にたどり着きました。

初の試みではありましたが、県内出身のSKE高柳明音さんが実際に来学しての撮影もあり、部活動映像やゼミナリ八学部企画とバラエティーからアカデミーまで、盛りだくさんのコンテンツに仕上がりました。動画再生は1,500回を超えています。

<星城大学公式 YouTube チャンネル>  
★ 2020年度星城大学 WEB 大学祭  
<https://www.youtube.com/watch?v=MlyHrjDtzdg&t=1374s>  
★ Cheer UP 花火～コロナの収束を願って～  
<https://www.youtube.com/watch?v=s671j-gX4e0>



【高柳明音さん（前列中央）と記念写真！】

【打ち上げ花火】

そして、フィナーレはリアル「打ち上げ花火」。果たして本当にできるのか？周辺への影響は？関係者の不安をよそに、大学駐車場には多くの地域の方がお越しになり、ベランダで観覧される方も多く見受けられました。たった5分の夢舞台でしたが、温かい拍手と共に「感動しました」という嬉しいお言葉も数多く頂戴することができて、「感動のフィナーレ」を飾ることができたと思います。



2020年8月、東海市加木屋町に、野球部創部以来念願であった「星城大学硬式野球部グラウンド」が完成しました。  
 長年グラウンド用地を探し求め、ようやくめぐり合うことができました。  
 約7,300坪、両翼90メートル、センター110メートルのグラウンドには、屋内練習場、クラブハウス、夜間照明灯等の設備が備えられました。  
 野球部大望のグラウンドの完成により、愛知大学野球リーグ1部昇格を目指す星城大学野球部のこれからの活躍に期待が高まるばかりです。



●2020年1月  
 工事開始  
 「グラウンド安全祈願祭」を執り行い、土地の神様に挨拶をし、グラウンド建設の無事と野球部の増々の活躍が祈願されました。

着々と工事が進み...

●2020年8月  
 グラウンド完成  
 「竣工式」を執り行いました。来賓に鈴木東海市長をお迎えし、学園関係者、硬式野球部スタッフと部員が出席して神事及びグラウンド完成のテープカットを行いました。

野球部関係者の皆様に新野球グラウンドオープンに対する思い、今後の野球部の活躍への期待についてうかがいました！

屋内練習場

3塁側ダッグアウト

本部席

クラブハウス

# 星城大学硬式野球部 グラウンドオープン！

1塁側ダッグアウト

目指せ！一部昇格！！

## 学園 TOPICS

トワイライトコースの取り組みを「朝日新聞社」に取材していただき、「昼でも夜でもない 変わる学びの形」として、新聞にて紹介（10月14日朝刊 教育特集）されました。

コースの特徴は、1・2年次は16時20分から始まる「3コマ制」で働きながらの修学も可能、臨床実習と国家試験対策の3年次はデイトコースと同じく朝から学び、3年間で卒業できることです。学生の年齢層は10～50才と幅広く、高校卒業後すぐ入学した学生や子育て中の学生がいる等、魅力満載の記事を書いていただきました。

社会全体が新型コロナウイルス対応に敏感になっている時節柄、日中の仕事と勉強が両立できる、自分の時間を有効に使える等、このコースは「新たな学びのスタイル」と注目され始めました。

# POWER!

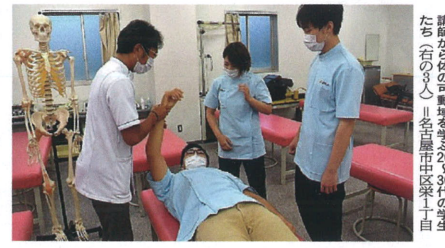
## 専門学校 星城大学リハビリテーション学院 「トワイライトコース」が朝日新聞で紹介されました！

### 昼でも夜でもない 変わる学びの形

星城大リハビリ学院「トワイライトコース」  
 学びの形が多様化する中、昼間部でも夜間部でもないコースを設ける学校が出ています。  
 理学療法士を育てる専門学校「星城大学リハビリテーション学院」（名古屋市中区）には、午後4時過ぎから授業を始める「トワイライトコース」がある。実習がメインにな

あたる「デイトコース」と同じ3年で卒業できる。  
 同校の青井誠事務長によると、近年は昼間にアルバイトなどをしながら学びたいというニーズが増えており、トワイライトコースを設置した。1年の辰野陽平さん(35)は、会社員を経験してから理学療法士を志した。午前中に介護施設で働いてから通学しており、「早く理学療法士として働きたいので、働きながら3年で卒業できるのは魅力的」と話す。

トワイライトコースの学生の年齢は10～50代と幅広く、子育て中の人も多い。高校を卒業してすぐ入学した1年の古川祥さん(18)は「人生の先輩から勉強以外のこともいろいろ学べる」と言う。  
 新型コロナウイルスの影響について、青井事務長は「夜の飲食店の仕事は心配だ」という声もある。日中の仕事と両立できるトワイライトコースは、コロナの時代に対応した学びの形の一つになるのではないかと期待する。  
 （山野拓郎）



講師から体の可動域を学ぶ20、30代の学生たち（左から）名古屋市中区栄1丁目



浪崎 千幸さん 星城大学硬式野球部 1期生 OB会 会長（星城高等学校出身）  
 OBの念願でもあった専用グラウンド完成、おめでとうございます。  
 創部当初はボール1ダース、金属バット3本を当時の監督から支給され、「大学野球って木製バットですよな？」がスタートでした（笑）大学内のグラウンドに自分達でマウンドを作ったり、本当に何も無い状態でした。  
 今こうして恵まれた環境で野球ができる後輩達を思うと、とても嬉しく思います。この素晴らしいグラウンドで野球を思いっきり楽しんでください。星城大学野球部、今後の活躍を期待しています。



青木 拓海さん 星城大学硬式野球部 2期生 OB会 副会長（星城高等学校出身）  
 この度は、新球場完成、誠にありがとうございます。  
 私が在学中は、野球ができるグラウンドがなく、道具も少なく、思うような練習ができませんでした。専用球場を作ってもらうためには結果を残すしかないと考え、必死に練習した思い出があります。

新球場に初めて伺った際、とても素晴らしい球場とその他の設備で、卒業後初めて大学生をやり直したいと思うほど感動しました。

目指せ神宮！！

後輩には、OB始めた皆さんの方の思いが詰まった新球場だということを忘れず、これからの野球部に素晴らしい歴史を作っていくってほしいと思います。



橋本 克秀さん 星城大学硬式野球部 3期生 OB会 会計（星城高等学校出身）  
 専用グラウンド完成おめでとうございます。  
 正直な気持ちを言うと「ここまで時間が掛かったな」と思います。現役時代、マネージャーとして「野球をする場所」を確保する事に苦労していました。

今後学生には野球を思う存分出来る環境を当たり前と思わず、感謝の気持ちを持って過ごして欲しいです。1部昇格、更に学生野球最高峰の全日本大学野球選手権に出場し全国の強豪校とレベルの高い野球を見せてくれる事を期待しています。今後もOBとして応援させていただきます。



菊池 純矢さん 星城大学硬式野球部 4年生 マネージャー（福岡・折尾愛真高等学校出身）  
 新野球グラウンド完成前は、リーグ戦に入る1・2か月前には球場で実践練習を行う為、平日には近隣の球場を手配し、週末土日には他大学との練習試合を組むなど、スケジュールに苦慮しました。

新野球グラウンドの完成は、とても嬉しく感動しました。選手全員が同じ気持ちだったと思います。携わって頂いた方々に感謝と恩返しができるように硬式野球部一丸となり頑張っていこうという気持ちになりました。

チームが強くなるだけでなく、地域の方々に応援されるチームを目指して頑張ってください。星城大学硬式野球部、新たな伝統づくり「一部リーグ昇格」に向けて応援しています。

# SEIJOH 星城高等学校



コロナ禍により第1回を中止したSGLコンソーシアム会議の第2回を11月13日に、本校で開催しました。  
 会の冒頭、挨拶に立った石田理事長は、本校の建学の精神及び第2期建学宣言について言及するとともに、協働事業者の方々から心からの感謝を述べました。次に小浮豊明市長からは、地元豊明市が抱える課題にチャレンジするSGL活動に大きな期待を込めた挨拶をいただきました。

弓場 SGL 主任の事業報告の後、コンソーシアム各機関による意見交換を行いました。まず、四方校長が「生徒の学習である SGL 活動を通してコンソーシアム関係者がウィンウィンになるにはどうすればよいか」との視点での提言をお願いしました。

本校生徒の活動が外国人市民や高齢市民をつなぐ架け橋になってきているという報告や、豊明市内で活発に活動されている方々を結ぶ架け橋としての役割にも期待を寄せられました。また、「SGL をアウトカムに結実させる」視点を持つことなど、多岐にわたる貴重な提言をいただきました。



【小浮豊明市長】

## SGL 地域協働コンソーシアム会議





# 運動部の活躍！

# 「スポーツの星城」

星城中学校、星城高等学校の選手たちが躍動する運動部（団体）では、次々と全国大会の出場を決めています。

## ゴルフ部 全国ゴルフ選手権出場決定！！

11月8日（日）、石川県 片山津ゴルフ倶楽部で、第5回中部地区中学校ゴルフ対抗戦（男子・団体戦）が行われました。大会は文部科学大臣旗争奪全国ゴルフ選手権の予選も兼ねており、中部地区3校の全国大会出場枠を得ました。これで星城中学校は8年連続全国大会出場です。



## バレーボール部（男子） 春高バレー出場権獲得！！

11月23日（月・祝）、「春の高校バレー」全日本選手権大会出場をかけた愛知県大会決勝が行われました。5セットマッチで行われた大同大同高校との決勝戦は、一進一退の僅差展開で、諦めず、粘って、フルセットに持ち込んだ星城が、その勢いで第5セットに勝利し、見事全国大会の出場権を獲得しました（4年ぶり15回目の出場）。



## 剣道部（女子） 全国選抜大会出場決定！！

12月6日（日）、愛知県高等学校新人体育大会がトヨタスカイホールで行われました。昨年決勝で対戦、敗退した強豪岡崎城西高校が今年も決勝の相手でした。星城高校は見事雪辱を果たし勝利、3月開催予定の全国選抜大会出場を決めました。



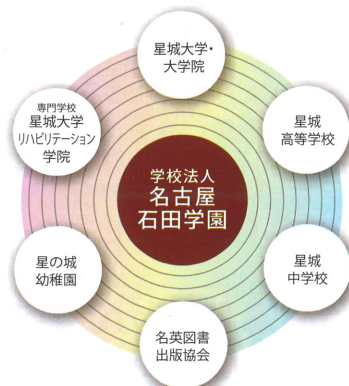
## 弓道部 全国高等学校弓道選抜大会 出場決定！！

11月7日（土）・8日（日）に蒲郡市民体育センター弓道場にて、愛知県高等学校弓道選抜大会が行われました。男子団体は最終選考会へ進出し、第2位という結果を残して、12月に行われる全国大会への出場を決めました。



## 女子ソフトボール部 全国選抜大会出場権獲得！！

11月3日（火・祝）、豊橋市石巻運動公園にて、愛知県新人大会女子ソフトボール競技の準決勝・決勝が行われました。実力が拮抗する戦いが続き、星城高校は勝ち上がった決勝戦で聖霊高校と対戦し、4-1と見事勝利し優勝。全国選抜大会への出場権を得ました。



学校法人  
名古屋石田学園

〒460-0008  
名古屋市中区栄1丁目14番32号  
Tel: 052-221-8921  
Fax: 052-689-6003  
URL: <http://www.n-ishida.ac.jp/>